

2009年2月5日

アルミニウム関連事業の再編について

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社(本社:東京都中央区 社長:吉田 宏)は、アルミニウム関連製品事業のさらなる競争力強化を図るため、本年4月1日付で当社100%子会社の菱化マックス株式会社(本社:新潟県上越市 社長:多田 昌弘)を、吸収合併により統合することといたしました。

また、併せて、同日付にて三菱化学株式会社(本社:東京都港区 社長:小林喜光)より、同社の全額出資子会社である株式会社越菱(本社:新潟県上越市 社長:大矢敏一)の全株式を譲り受けることといたしました。

菱化マックス社は、1974年5月に上越アルミニウム株式会社として設立され、アルミニウム押出製品の製造・販売を行ってまいりました。その後、1997年10月に「菱化マックス株式会社」に社名を変更、三菱化学社直江津事業所で製造するアルミニウム合金鋳塊と高純度アルミニウム地金(以下「アルミ鋳造品」)部門を統合し、以後現在に至るまでアルミ鋳造から加工製品までを一貫して製造・販売するメーカーとして、アルミニウム精錬で長年培った高度な技術を基に、お客様のニーズに合わせた仕様のアルミ鋳造品を提供しております。

一方、アルミ鋳造品の原料であるアルミニウムについては、ここ数年急騰していた各種地下資源の価格が今般の世界的金融危機を契機に昨今大幅に下落するなど変動が大きく、競争力強化のために原料調達先の多様化が求められております。また、アルミニウムを大量に消費する自動車業界の減産・在庫調整や、装置産業の需要停滞等により、事業環境は厳しさを増しております。

このような同事業を取り巻く環境への対応として、今回、当社は、菱化マックス社を統合し、当社産業資材関係事業全体の中に有機的に組み込み、併せてアルミニウム関連資材の商社である越菱社を子会社化し、その販売ネットワークを活用することによって、アルミ鋳造品及び関連事業の競争力強化を図ることといたしました。

当社は、今回の再編により、各社の知見を結集し、当社グループとしての戦略的な事業運営を加速化させることで、アルミニウム関連製品の一層の品質向上と新製品開発等のシナジー効果を創出し、お客様のご要望に対して迅速な対応と高品質な製品を安定的に提供してまいります。

<菱化マックス株式会社について>

住 所：新潟県上越市福田町1
代 表 者：取締役社長 多田 昌弘
資 本 金：275百万円
株 主：三菱樹脂(株)100%
売 上 高：約160億円(2007年度)
主要事業：アルミニウム鋳造品及び加工製品の製造・販売
営業拠点：東京、大阪

<株式会社越菱について>

住 所：新潟県上越市福田町1
代 表 者：取締役社長 大矢 敏一
資 本 金：30百万円
株 主：三菱化学(株)100%
売 上 高：約70億円(2007年度)
主要事業：アルミニウム関連資材及び工業用等各種資材の販売
営業拠点：直江津、東京

<本件に関する報道関係のお問合せ先>
三菱樹脂株式会社 総務部 広報室
TEL:03-3279-3800